

群馬県立歴史博物館年報

第 32 号

平成22年度版

群馬県立歴史博物館

目 次

I 事業の概要	1
1 展示活動	1
2 教育普及	7
3 調査・研究	17
4 資料の収集・整理	21
5 利用状況	24
II 組織及び運営	30
1 運営組織	30
2 歳入・歳出決算概要	31

I 事業の概要

1 展示活動

(1) 常設展示

ア 展示構成

大項目	中項目	主な展示資料
-----	-----	--------

学習ホール

群馬の土地の生い立ち	オオツノシカ全身骨格模型
群馬県立体地図	立体地図
群馬県歴史年表	群馬県歴史絵年表
昭和のくらしコーナー	昭和30年～40年代頃の小学校の教室・昭和30年代後半の居間・昭和初期頃の農家の囲炉裏の間の復元

第1展示室 ー原始ー

(導入展示)		岩宿遺跡出土打製石斧・削器 (複製)
最古の狩人たち	岩宿人の生活	岩宿遺跡ジオラマ
	群馬の旧石器	ナイフ形石器・接合資料 (後田)、 細石刃石器群 (市之関前田)
縄文人の生活	狩猟と採集	石鏃(普門寺・千網谷戸)、石槍(三原田)、石錘(保美濃山)
	自然へのおそれ	土偶 (天神原)、岩版 (北米岡)、耳飾 (千網谷戸)
	むらのくらし	三原田遺跡集落模型、住居跡平面図
縄文土器	生活の進歩と 土器の分化	隆起線文土器 (白井北中道)、住居一括土器 (矢太神沼)
弥生文化の波	農耕生活のはじまり	籾跡のある土器 (翁)、石包丁 (長根)、石鍬 (中高瀬)
	新しい技術	鉄鍬(水沼)、布目痕のある土器(白倉)、紡錘車(多胡)
弥生土器	農耕生活の土器	住居出土一括土器(水沼)、壺(上ノ久保・上人見・霜田)
階級の芽ばえ	再葬の墓から 方形周溝墓へ	人歯・人骨製装身具 (八東脛洞窟)、むらの復元(イラスト)

第2展示室 ー古代ー

(導入展示)		三角縁神獸鏡複製 (蟹沢古墳)
毛野の誕生	平野の開発	三角縁神獸鏡複製・素環頭大刀複製 (前橋天神山古墳)、 底部穿孔壺と器台 (下郷遺跡)
	毛野の発展	太田天神山古墳模型、短甲・眉庇付冑 (太田鶴山古墳)
上毛野の成立	豪族の墓	獸帯鏡・銅水瓶・金銅製大帯 (綿貫観音山古墳)
	古墳文化のひろまり	土師器(黒井峯遺跡)、銅鏡複製・内行花文鏡複製(八幡観音塚古墳)
はにわの世界	祭祀と生活の造形	観音山古墳出土埴輪 (三人童女・あぐらを組む男子・正座し 両手を上げる女子・盛装の男子・挂甲武装の男子)
古墳の終末	古墳文化から 仏教文化へ	山ノ上古墳と山ノ上碑模型、山ノ上碑複製、日本書紀、 蕨手刀 (上原古墳)
律令制と上野国	国と郡郷	多胡碑複製、須恵器「国厨」・人形 (元総社寺田遺跡)、

		木簡複製 (奈良県飛鳥京跡・藤原京跡・平城京跡出土)
仏教文化と信仰	地方の寺院	塔心柱根巻石複製・石製鴟尾複製・軒丸瓦 (山王廃寺)
	国分寺の建設	上野国交替実録帳複製、軒丸瓦・文字瓦・鬼瓦 (上野国分寺跡)
	仏教のひろまり	石製骨蔵器 (伊勢崎市)、金井沢碑複製、山上多重塔複製
	信仰の遺産	小水鷹願経、白銅月宮鑑複製 (貫前神社)
生産活動の展開	工人のむら	紡錘車刻書「八田郷 (矢田遺跡)」・鉄製品 (大久保 A 遺跡)、菅ノ沢遺跡 3 号製鉄炉複製

第3展示室—中世—

(導入展示)		新田義重譚状 [複製] (長楽寺)
東国武士のふるさと	武士団の活躍	不動寺石造不動明王立像 [複製]、太平記絵巻 [複製] 新田義貞寺務職補任状 (長楽寺文書) [複製]
戦国の争乱	室町・戦国期の上野国	釣鐘型瓦陶 (上栗須寺前遺跡)、関東幕注文 (上杉家文書) [複製]、足利成氏感状 (赤堀文書)、鉄黒漆塗六十二間筋兜「上州住成国作」
山の信仰と 中世の仏教文化	中世の神と仏	長光寺虚空蔵菩薩懸仏、善勝寺鉄造阿彌陀如来坐像 [複製]
	長楽寺	長楽寺月船琛海坐像、長楽寺普光庵出土蔵骨器
中世庶民の暮らし	人々のくらしと 産業・交易	小侍従書状 (彦部文書) [複製]、日向見薬師堂 [模型] 渥美連弁壺・銅製花瓶・青磁面取皿等 (上栗須寺前遺跡)

第4展示室—近世—

(導入展示)		利根郡下河田村検地帳
江戸幕府と上野諸藩	上野国の政治	上野国輿地全図、前橋城絵図 (パネル)、土岐家沼田藩邸復元模型 高崎藩右京掾大小並武具一式
近世の村落	封建支配の村	五人組帳、キリシタン禁制の高札、マリア観音像
	農業の発達	力田遺愛碑 (複製)、老農夜話
上野国の産業と文化	蚕糸・織物業の発達	桑切包丁、蚕棚、上州座繰器
	交通の発達	碓氷関所東門模型、関札、本陣看板、中山道分間延絵図 (複製)
	郷土文化の発達	算額、上三原田歌舞伎舞台模型、甘雨亭叢書
封建社会の崩壊	災害と飢饉	間引き絵馬 (複製)、浅間山吹出之絵図
	幕末の混乱	官軍通行資料、一揆勘弁の札、農兵用陣笠

第5展示室—近現代—

(導入展示)		工女勉強之図
近代国家の成立	廃藩置県	太政館高札、吉井藩知事辞令、群馬県第 1 号布達、境界標柱
	地租改正	地租改正測量道具類、地券、地租改正地主総代辞令
	立憲政治と地方自治	群馬県会傍聴録、廃娼請願書、上毛有志会決議案
産業の発達	官営工場の設立	富岡製糸場模型、富岡製糸場の繰糸機模型、工女手紙
	蚕糸・織物業	碓氷社本社模型、碓氷社商標、養蚕改良高山社規則、桐生織物、伊勢崎銘仙、中野緋、ジャカード機
近代社会の発展	新しい風俗	一府十四県連合共進会会場(写真・人形)・模型
	教育の発達	明治初年の小学校入門札と卒業証書、「修身節約」
	郷土の先覚者	萩原朔太郎書簡、船津伝次平日記、新島襄写本
	議会政治の発展	立憲政友会選挙ポスター、政友会入会申込書画
戦争への時代	戦争と県民生活	千人針、衣料切符、灯火管制用電球、軍隊手牒、前橋空襲パノラマ、

		焼夷弾の模型
戦後の社会	戦後の混乱・ たちなおる群馬	上毛かるた（昭和 22 年版、43 年版）、群馬交響楽団パンフレット、 楽器
	ぐんまの鉄道	県内鉄道の DVD、両毛鉄道上越線、上信・上毛電鉄、草軽電鉄など の駅名枝、株券など
	ものづくり群馬	スバル 360、ラビットスクター、中島知久平と中島飛行機、 10 円ジュース自動販売機、林内作業車デルピス号

ビデオコーナー

群馬の民俗 ー生業ー	蚕と生糸、縁起だるま、メンパづくり、東毛の漁法、麦と上州、伊勢崎緋
群馬県歌	上野唱歌、上毛の歌、上州小唄、群馬県歌(第 1 次)、復興群馬の歌、群馬県の歌(第 2 次) 群馬県の歌(第 3 次)

イ 主な展示換え

(イ) 第3展示室「中世」

・展示構成と展示内容を大幅に変更した。これにあわせて補助パネルのすべてを一斉に更新した。新しい展示構成と主な展示資料は2頁に掲載した通りであるが、新たに展示に加えられた資料を該当中項目（「」内表記）とともに列挙する。

新田義貞在家畠地売券（長楽寺文書） / 「武士団の活躍」

太平記絵巻巻2・5〔複製〕 / 「武士団の活躍」

釣鐘型瓦陶（藤岡市・上栗須寺前遺跡） / 「室町・戦国時代の上野国」

足利成氏感状（赤堀文書） / 「室町・戦国時代の上野国」

赤城神社和鏡（小鳥ヶ島出土） / 「中世の神と仏」

火鉢（高崎市・上並榎遺跡） / 「中世のくらしと産業交易」

火打ち金（前橋市・二之宮東西遺跡） / 「中世のくらしと産業交易」

内耳鍋（神保植松遺跡） / 「中世のくらしと産業交易」

砥石（南牧村砥沢産出） / 「中世のくらしと産業交易」

古芦屋霰窯（太田市・長楽寺蔵） / 「中世のくらしと産業交易」

渥美蓮弁文壺（藤岡市・上栗須寺前遺跡） / 「中世のくらしと産業交易」

常滑壺（太田市尾島町由来） / 「中世のくらしと産業交易」

銅製花瓶・青磁椀・面取盃等（藤岡市・上栗須寺前遺跡） / 「中世のくらしと産業交易」

青白磁合子（太田市・東長岡戸井田遺跡） / 「中世のくらしと産業交易」

◆季節展示 話題の中世・うわさの近世

常設第3室に「季節展示 話題の中世・うわさの近世」コーナーを新設し、3回のミニ展示をおこなった。

第1回 「横田忠一郎氏寄贈の名刀」（7月31日～10月3日）

刀「兼定」（群馬県指定重要文化財）、刀「津田近江守助直」（群馬県指定重要文化財）2点

第2回 「発見！上杉景勝書状」（10月5日～11月28日）

上杉景勝書状（赤堀文書）、上杉景勝書状（北条氏関係文書） 2点

第3回 「浮世絵で見る上州の山と川」（1月4日～4月10日）

葛飾北斎「上野佐野船橋の古図」、歌川広重「榛名山雪中図」など10点

※3月5日（土）～13日（日）は、第3回関東地区博物館協会共同企画展「関八州名所めぐり」連携展示、「浮世絵にみる群馬の名所」として開催した。

(2) 企画展示 第88回企画展

「粉もの^{フード}の上州風土記ーヒルバテイから焼きまんじゅうまでー」

(ア) 期間 平成 22 年 4 月 29 日(木、祝日)～ 8 月 29 日(日) 開催日数 107 日間

(イ) 趣旨

群馬県の食文化の特色である粉食を、伝統的な郷土食および地域おこしの素材という 2 つの視点から取り上げた。多彩な粉食の世界を紹介することで、現在の食生活を見直すきっかけとすることを目的とした。

(ウ) 主催 群馬県立歴史博物館 協賛 曾我製粉株式会社

協力 群馬県生活研究グループ連絡協議会、NPO 法人群馬の食文化研究会、ぐんま女性アグリ起業ネットワーク会議

(エ) 会場 群馬県立歴史博物館 企画展示室、学習ホール、学習室

(オ) 展示構成と主な展示資料

第 1 部 家庭で作られた粉ものーシンプル&ヘルシーー

第 2 部 粉ものの材料

第 3 部 粉ものの調理用具

第 4 部 年中行事と粉ものー大切にされた季節感ー

第 5 部 地域による違いー粉もののトリビアー

第 6 部 粉ものの現在

(カ) 展示資料点数 132 点

(キ) 頒布品・出版物等

図録：A4 判 72 頁 有償頒布(950 円) リーフレット：A4 判 4 頁 無償配布

(ク) 関連行事

講演会

第 1 回 6 月 27 日(日) 「日本全国ご当地 B 級グルメ大研究」

熊谷真菜(日本コナモン協会会長)

第 2 回 7 月 11 日(日) 「郷土食としての群馬の粉もの」

志田俊子(NPO 法人群馬の食文化研究会理事長)

第 3 回 8 月 8 日(日) 「ことばから見た群馬の粉もの」

篠木れい子(群馬県立女子大学教授)

わくわく体験「石臼で小麦をひいてみよう」5 月 15(土)～ 6 月 27 日(日)の土・日・祝日

わくわく体験スペシャル「親子料理教室」 会場：岩鼻公民館

第 1 回 5 月 23 日(日)「親子でおきりこみを作ろう」

第 2 回 6 月 20 日(日)「親子ですいとんを作ろう」

第 3 回 7 月 25 日(日)「親子でうどん打ち」

第 4 回 8 月 22 日(日)「親子でそば打ち」

博物館体験講座「雑穀リース作り」 7 月 3 日(土)、8 月 7 日(土)

粉もの即売会 5 月 1 日(土)～ 5 日(水、祝日)、7 月 17 日(土)～ 19 日(月、祝日)

粉もの試食会 第 1 回 5 月 30 日(日)「すいとん」

第 2 回 6 月 27 日(日)「おやき」

第 3 回 7 月 24 日(土)・25 日(日)「まんじゅう」

第 4 回 8 月 8 日(日)「冷たいうどん」

森のレストラン「ころむす」による粉ものメニューの提供 開催期間中

(ケ) 入館状況 期間中総入館者：30,163 名 一日平均 281 名

(3) 企画展示 第89回企画展 「群馬の肖像Ⅲー政治王国ぐんまと上州人宰相ー」

(ア) 期間 平成22年10月2日(土)～11月28日(日) 開催日数50日

(イ) 趣旨

本県は戦後に四人の総理が誕生したのをはじめ、多数の国務大臣を輩出し「西の山口、東の群馬」と言われ、群馬県選出の議員が戦後政治史の中枢を担った。これは本県の誇るべき点である。そこで、現職は除き、死去又は引退した衆・参議院議員を対象に、肖像画・肖像彫刻・写真を通して、その活動を顕彰するとともに、小・中学生に次代を担う気概を養うことを目的に企画展を開催する。

(ウ) 主催 群馬県立歴史博物館

(エ) 会場 本館、群馬県庁昭和庁舎上州人宰相記念室(関連展示)

(オ) 展示構成

導入展示 映像で見る群馬の政治家

第1部 政治家点描

衆議院議員43名、参議院議員23名

(衆参両院議員をつとめている政治家は衆議院議員で紹介)

第2部 上州人宰相

福田赳夫・中曽根康弘・小渕恵三

第3部 肖像画・肖像彫刻でみる政治家

肖像画25点、肖像彫刻9点

第4部 書 一座右の銘と政治信条一

書22点

第5部 写真と資料が語る世界

写真88点、資料156点

第6部 一票入魂と政治王国の形成

(カ) 展示資料点数 肖像画25、肖像彫刻9、書22、資料156 総点数300

(キ) 頒布品・出版物等

図録『群馬の肖像Ⅲー政治王国ぐんまと上州人宰相ー』A4版107頁(有償)

パンフレット「群馬の肖像Ⅲー政治王国ぐんまと上州人宰相ー」A4版(無償)

(ク) 関連行事(講演会)

10月17日(日) 岩尾光代(女性史研究家)「女性代議士の誕生」

10月24日(日) 井上新甫(思想家)「上州人宰相を語る」

11月4日(日) 手島仁(本館学芸員)「戦後群馬の政治家群像」

(ケ) 入館状況 期間中総入館者：10200名 一日平均名204名

(4) 企画展示 第90回企画展「洛中洛外図屏風に描かれた世界」

(ア) 期間 平成23年3月5日(土)～4月10日(日) 開館日数31日

(イ) 趣旨

米沢市上杉博物館・林原美術館と三館共同形式により、洛中洛外図屏風展を開催する。科研の成果として高精細デジタル画像を提供し、また、洛中洛外図屏風の原本や屏風に描かれた道具類等の関連資料を展示することで、屏風の持つ奥深さや魅力を一人でも多くの来

館者に伝える機会とする。

(ウ) 会場 群馬県立歴史博物館・群馬県立近代美術館

(エ) 主催等

主催 群馬県立歴史博物館・米沢市上杉博物館・林原美術館

共催 群馬県立近代美術館・立正大学

(オ) 展示資料

総展示件数 59件 (国宝8件, 重要文化財4件, 県指定重要文化財等4件)

(カ) 展示構成

第1部 洛中洛外図屏風

第2部 洛中洛外図屏風の世界

第1章 洛中洛外図屏風を残した人々

第2章 武家の備え

第3章 華麗な嫁入り

第4章 雅な暮らし

第3部 高精細デジタル画像で見る洛中洛外図屏風

(キ) 関連行事

・ギャラリートーク 3月6日(日), 19日(土), 4月2日(土)の3回 13:30~14:30

・館長講座 3月5日(土) 13:30~15:00 「歴博甲本洛中洛外図屏風の謎解き」

黒田日出男(群馬県立歴史博物館長)

・講演会 13:30~15:00

第1回 3月13日(日)「洛中洛外図屏風の魅力とその楽しみ方」

杉森哲也(放送大学教授)

第2回 3月27日(日)「金泥と金箔ー洛中洛外図屏風の中世と近世ー」

佐多芳彦(立正大学准教授)

第3回 4月3日(日)「上杉本洛中洛外図屏風とその読み方」

黒田日出男(群馬県立歴史博物館長)

(ク) 体験学習会

わくわく体験・ミニ屏風を作ろう

3月5日(土)~4月10日(日)の土・日・祝日 13:00~15:30

(ケ) 刊行物

・展示図録:A4判136頁(三館共同企画展『洛中洛外図屏風に描かれた世界』プロジェクトチーム発行)有償配布(税込1,000円)

・リーフレット:A4判4頁 無償配布

(コ) 入館状況

期間中の総入館者数 10569名 一日平均340名

2 教育普及

(1) 広報活動

ア 企画展ポスター・ちらし配布

県内各小・中・養護・高等学校、県内教育機関、県内文化会館、県内各市町村、県内外博物館、県内図書館、県内報道機関、県内観光施設等

イ 博物館だより・歴史博物館カレンダー配布

県内各小・中・養護・高等学校、県内教育機関、県内文化会館、県内各市町村、県内外博物館、県内図書館、県内報道機関、県内観光施設等

ウ 県広報課関係広報

ぐんまちゃんの掲示板、ぐんま広報、グラフぐんま、ぐんま情報トッピング、メールマガジン「ぐん！と GUNMA」等

エ 県内報道機関へのPR

上毛新聞本社、上毛新聞ぱれっと編集室、上毛新聞タカタイ編集室、読売新聞前橋支局、朝日新聞社前橋総局、毎日新聞社前橋支局、産経新聞社前橋支局、東京新聞前橋支局、日本経済新聞社、朝日ぐんま、群馬よみうり、群馬東部よみうり、桐生タイムス、日本放送協会前橋放送局、エフエム群馬、ラジオ高崎等

オ 広報誌掲載

タウン情報誌、月刊情報誌、歴史関連雑誌等

カ 企画展図録配布

県内教育機関、県内各市町村教育委員会、県内外博物館、県内図書館等

キ 紀要配布

県内教育機関、県内各市町村教育委員会、県内外博物館、県内図書館、国関係機関等

ク 年報のWeb掲載

年報を当館 Web ページに PDF ファイルで掲載

ケ 学校団体利用促進広報

県内小・中・養護・高等学校、県内各市町村教育委員会、
県外小学校への利用案内の配布、東京都内教育委員会への訪問
近隣幼稚園、保育園、保育所への「お出かけ体験」利用促進ちらしの配布

ケ Webページの充実

企画展情報の充実
イベントや休館日を確認できるカレンダーの掲載
博物館の今を伝える「博物館日記」の掲載

コ 群馬の森来園者に対する広報の充実

公園入口へのポスター掲示、来園者へのチラシ配布

(2) 企画展・特別展に伴う開催行事

	種 類	演 題 等	講 師	期 日	会場等	参加数	小 計
第 回 企 画	粉もの即売会			5. 1～ 5. 5	正面玄関前	1500	4808
	試食会	おきりこみ		5. 30	正面玄関前	520	
	講演	日本全国ご当地B級 グルメ大研究	熊谷真菜 (日本コナモン協会会長)	6. 27	視聴覚室	56	
	試食会	おやき		6. 27	正面玄関前	500	
	講演	郷土食としての群馬 の粉もの	志田俊子 (群馬の食文化研究会理事長)	7. 11	視聴覚室	38	
	試食会	おまんじゅう		7. 24 7. 25	正面玄関前 受付前	250 500	
	粉もの即売会			7. 17～ 7. 19	正面玄関前	900	
	講演	ことばから見た群馬 の粉もの	篠木れい子 (群馬県立女子大学教授)	8. 8	視聴覚室	44	
	試食会	皿うどん		8. 8	正面玄関前	500	
第 89 回 企 画 展	講演	女性代議士の誕生	岩尾光代 (女性史研究家)	10. 17	視聴覚室	62	168
	講演	上州人宰相を語る	井上新甫 (思想家)	10. 24	視聴覚室	45	
	講演	戦後群馬の政治家 群像	手島 仁 (当館主幹)	11. 14	視聴覚室	61	
第 90 回 企 画 展	ギャラリー・トーク		中山 剛志 (当館主任) 黒田日出男 館長	3. 6 3. 19 3. 29	企画展示室	43 15 46	408
	講演	洛中洛外図屏風の魅 力とその楽しみ方	杉森 哲也 (放送大学教授)	3. 13	視聴覚室	100	
	講演	群響ミニコンサート「洛中洛外図屏 風に描かれた世界 弦楽器のしらべ にのせて」		3. 21	美術館ホー ル	100	
	講演	金泥と金箔 洛中洛外図屏風の 中世と近世	佐多 芳彦 (立正大学文学部准教授)	3. 27	視聴覚室	104	
						計5,384 人	

(3) 講座等

種類	演題等	講師	期日	会場等	参加数	小計
歴史博物館講座	① 映像に見る民俗学 ー千と千尋の神隠しー	武藤 直美 (主任)	9. 4	視聴覚室	91	340
	② タコ・イカ・ハタ ー所変われば風変わるー	神宮 善彦 (主幹)	11.20	〃	15	
	③ 洛中洛外図屏風の世界 ー屏風絵から見る京都ー	中山 剛志 (主任)	1.15	〃	143	
	④ 室町時代の京都上杉氏 ー四条家と八条家ー	森田 真一 (主任)	2.19	〃	91	
館講	① 屏風絵から歴史を読む	黒田日出男 館長	7.10	視聴覚室	175	726
	② 善光寺信仰と源頼朝	〃	10. 9	〃	175	
	③ 源実朝は物語る	〃	12.18	〃	181	
	④ 歴博甲本洛中洛外図屏風の謎解き	〃	3. 5	〃	195	
博物館体験講	① 雑穀リース作り①	松元 知子 (花いちもんめ工房代表)	7. 3	学習室	18	47
	② 雑穀リース作り②	松元 知子 (花いちもんめ工房代表)	8. 7	〃	13	
	③ 雑穀リース作り③	松元 知子 (花いちもんめ工房代表)	10.30	〃	16	
					計	1113人

(4) 学校教育との連携

「生きる力」「確かな学力」育成を目指す学校に対して、教育機関としての博物館がどのように支援できるかという観点から、次のとおり事業を実施し学校教育との連携強化に努めた。

ア 火おこし体験などの学校向け体験学習の実施

来館した学校団体の児童生徒が日本の歴史について体験的に学べるように、舞ギリ式、火打ち、キリモミ式の三つの発火法による火おこし、石臼を用いた米の粉ひき、縄文時代の布編み技法等の体験学習を実施した。

イ 子ども向け解説「歴史探検」の実施

学校団体で利用する小学6年生を対象に、常設展示「目で見える群馬の歴史」を楽しく見学できるよう「弥生」「古墳」「江戸」の三つのコースを設定し、解説員がわかりやすく説明した。

ウ 臨時休館日の学校団体受け入れ

展示替え等の臨時休館日には、火おこし体験と歴史探検の利用に限り、学校団体を受け入れた。

エ ワークシート「なんだろう」の活用

小学校低学年向けワークシート「なんだろう」の内容を定期的に入れ替え、子どもが休日を有意義に過ごせるように支援した。

オ 地域との連携事業

岩鼻公民館事業「地域子ども教室」を当館わくわく体験コーナーで実施し、土曜日の子どもの居場所づくりについて近隣公民館との連携を図った。

カ 近代美術館との連携

隣接する近代美術館の学校向け体験プログラム「アートツアー」と、当館の火おこし体験、歴史探検の実施時間とコマ割りを統一し、ローテーションを組んで両館を利用できるようにした。

キ 小中学校への指導者派遣「歴史デリバリー教室」

縄文時代の布編みやかご編み体験、昔の遊びとしての凧やかざぐるま作り体験の指導者を派遣し、子どもたちの歴史体験学習を支援した。

内容	概要
火おこし	舞ギリ式・キリモミ式の火おこしを体験する
縄文編み	古代人の布編みの技法（アンギン）を体験する
まが玉	簡単に加工できる石を使って、まが玉を作る体験
かご編み	かご編みを体験する
浮世絵	歌川広重と中山道について学習し、多色刷りを体験する
凧・かざぐるま	昔の遊び道具として、かざぐるま作りを体験する
ミニ凧	昔の遊び道具として、ミニ凧作りを体験する

ク 幼稚園・保育園・保育所への指導者派遣「お出かけ体験」

かざぐるま作り体験やミニ凧作り体験の指導者を派遣し、幼児の体験活動を支援した。

(5) 体験学習

ア 体験学習の目的

- ・五感を通して学ぶことで、歴史に対する興味・関心・意欲を高める。
- ・過去の人間の生き方や生活の知恵を体験的に学ぶことを通して、生きる力を育成する。
- ・参加体験型の学習形態により、主体的に楽しく学習できる博物館を目指す。
- ・企画展等の展示に関連した情報を提供することにより、総合的・共感的に来館者の展示に関する理解を深める。

イ 体験学習の形態と実施場所

- ①個人の来館者に対応した体験（わくわく体験等）……学習室（体験学習コーナー）
- ②学校、社会教育団体等に対応した体験……中庭、学習室（体験学習コーナー）
- ③学校団体等に対応した出前体験（歴史デリバリー教室）……学校、保育園等

ウ 体験学習の内容と体験者数(平成22年度)

- ①個人の来館者に対応した体験（個人向け体験学習メニュー）

【わくわく体験】 土・日・祝日及び学校の長期休業日 午後1時～3時30分

体 験 名	内 容	体験者数
かざぐるまを作ろう（前期） 4/1～5/9	カラフルにアレンジした材料で、伝統的な玩具であるかざぐるまを作る。	[18日間] 5,495人
石臼で小麦をひいてみよう 5/15～6/27 企画展に対応	石臼を使って小麦をひき、小麦粉を作る体験を通して、群馬の粉食文化に関心をもつ。	[14日間] 976人
ミニかごを編もう 7/3～7/11	伝統的な竹かご編みの技法を使い、紙紐を材料にして、ミニかごを編む。	[4日間] 348人
週替わりおもちゃ工房 7/17～8/29 一部企画展対応	6種類のおもちゃの製作を週替わりメニューで実施し、夏休みの課題へのヒントを提供する。	[53日間] 3,339人
展示室内体験 8/1～8/17	縄文原体による模様付け、土器パズルの組立、銅鐸・鈴鏡を鳴らす体験を行い、歴史に親しむ。	[15日間] 2,285人
ミニ団扇を作ろう 9/4～9/26	厚紙を材料に、伝統的な夏の生活用具である団扇を作る。	[10日間] 948人
どんぐりペンダント・どんぐりクリップ 10/2～11/28	群馬の森のどんぐりが付いたペンダントやクリップに絵を描き、オリジナルのものに仕上げる。	[22日間] 3,884人
くるくるミニツリー 12/4～12/19	厚紙、型抜きした折り紙、たこ糸、綿などを使って、つるして飾るクリスマスツリーを作る。	[6日間] 761人
ミニ凧をあげよう 1/8～1/30	五角形のミニ凧を作ってあげることを通して、凧の形の楽しさを理解する。	[9日間] 1,103人
縄文コースター 1/8～1/30	縄文時代の編み物の技法でコースターをすることで、当時の暮らしに興味関心をもつ。	[0日間] 0人
ふぐ凧をあげよう 2/5～2/27	下関のふぐ凧を模したミニ凧を作ってあげることを通して、凧の形の楽しさを理解する。	[9日間] 966人
卓上ミニ屏風 3/5～3/31 企画展に対応	ポップアップタイプと彩色タイプの2種類のミニ屏風を作ることで、日本の屏風絵に関心をもつ。	[11日間] 511人
かざぐるまを作ろう（後期） 3/29～3/31	カラフルにアレンジした材料で、伝統的な玩具であるかざぐるまを作る。	[3日間] 202人

【わくわく体験スペシャル】 月1回程度 日曜日 午前10時～12時

体 験 名	内 容	体験者数
竹のかざぐるま、おきりこみ作り、クラフト金魚、水団作り、うどん打ち、おどるはにわ、そば打ち、どんぐりパーク、卓上ミニ門松、アロマキャンドル、毛糸ミニポシェット、創作つるし飾り、十連凧	人数限定で実施する体験学習。製作に時間のかかる工作や調理実習など。一部要材料費。	[13日間] 162人
個人対象体験学習実施人数合計		20,980人

②学校および社会教育団体に対応した体験（学校団体向け体験学習メニュー）

【申し込みに応じて随時実施】

体 験 名	内 容	体験者数
火おこし 4/30～11/5	火打ち・舞ぎり・きりもみの発火体験を通して、歴史に対する興味関心を高める。	95校 7,820人
石臼ひき 9/9～3/10	石臼ひきを体験することで、昔の生活の様子に興味関心をもつ。	32校 1,925人
ミニ凧作り 1/12～3/11	ミニ凧を作ってあげることを通し、凧に親しみ凧あげの楽しさを知る。	8校 311人
縄文編み 2/17	二人一組で協力して、縄文編みを製作し、当時の技術と協力関係の大切さを学ぶ。	1校 36人
その他（かざぐるま等） 1/28～3/4	個人向け体験学習メニューを希望する学校団体に随時対応。	2校 73人
歴史デリバリー教室 6/3～2/25	当館職員を講師として学校に派遣。火おこし、縄文編み、かご編み、まが玉作り、浮世絵版画、ミニ凧作り、かざぐるま作りなどの体験を通して、歴史や昔の生活・遊びへの理解を深める。	55校 20,222人
社会教育団体対応 5/8～2/12	個人向け体験学習メニューを希望する社会教育団体に随時対応。簡易工作等を通して、歴史や昔の生活・遊びに親しむ。かざぐるま、石臼ひき（小麦）、ミニかご、週替わりおもちゃ工房（麺うちわ、ポップアップカード、万華鏡、パタパタ、マルチペーパースタンド、まが玉）、ミニ団扇、どんぐりペンダント・クリップ、くるくるミニツリー、ミニ凧、縄文コースター、ふぐ凧、卓上ミニ屏風など。	15団体 364人
団体対象体験学習実施人数合計		208団体 12,551人

エ 平成22年度の体験者総数

個人	(大人) 9,287人 (子ども) 11,693人	団体	(大人) 1,375人 (子ども) 11,176人	合計	33,531人
----	---------------------------	----	---------------------------	----	---------

オ 指導者

一般県民から募集した『体験学習ボランティア』の協力により実施している。

(6) ボランティア

歴史博物館ボランティアとして、次の2点の活動に従事している。

- 1 体験学習の学習者に対する指導・助言及び準備
- 2 事業広報のためのチラシ等の発送準備

ア 概要

登録ボランティアは土・日曜日、祝日の活動が中心で、歴史や社会貢献、社会的有用労働に興味を持っている人が多い。

年代別に見ると、60代以上が全体の半数を占めており、昨年度より一層高齢化している。また、10～20代の登録者も多いが、学生のため活動できる日は限られている。50・60代の女性は、子育てが一段落し、仕事に従事していない専業主婦が多く、60代以上の人は退職後にボランティア活動を始めている。いずれも社会のために何か役立ちたいという理由でボランティア活動を始めた人が多く、土・日曜日だけでなく平日も活動している。

ボランティアの居住地は、当館から1時間以内の市町村（高崎市・前橋市・藤岡市・伊勢崎市）が多いが、中には東毛地区や埼玉県から長時間かけて来館するボランティアもいる。

今年度も、学校の夏休み中に活動する短時間学生ボランティアを募集した。高校生29名が、親子向け体験学習「週替わりおもちゃ作り」と展示室内の体験コーナーにおける指導補助に従事した。

イ 年間の活動人数（「体験学習」「事業広報」） のべ791人

ウ 研修会の実施

体験学習の指導を円滑に進めるために、体験学習の内容が変わるたびに研修会を実施している。また、ボランティアの資質向上を図るために他の社会教育施設等の見学会や研修会を実施している。

4月20日（火）第1回研修会 [ボランティア感謝状贈呈式、
平成22年度全体会・体験学習事前研修]

7月8日（木）第2回研修会 [夏休み体験学習事前研修]

9月1日（水）第3回研修会 視察研修会

[みどり市大間々博物館見学、岩宿博物館石器作り体験]

11月25日（木）第4回研修会 [体験学習事前研修、展示説明会]

1月6日（木）第5回研修会 [体験学習事前研修]

3月8日（火）第6回研修会 [感謝状贈呈式、展示説明会]

※学生ボランティア実技研修会（夏休み） 7月23日（金）

エ その他

- ・体験学習ボランティアには館から食費・交通費の支給はないが、作業服を支給している。
- ・体験学習ボランティアへの連絡のため、毎月『歴博ボランティアだより』を発行している。
- ・4年以上経過し60日以上活動したボランティアに対して感謝状を贈呈する。（平成23年3月）
（今年度対象者1名）

(7) 刊行物の発行

	名 称	規格・頁数	部数
書籍	第88回企画展「粉もの上州風土記」図録	A 4判・78頁	1,300
	第89回企画展「群馬の肖像Ⅲ」図録	A 4判・100頁	1,300
	第90回企画展「洛中洛外屏風の世界」図録	A 4判・108頁	2,500
	研究紀要第32号	A 4判・100頁	1,300
パンフレット	第88回企画展「粉もの上州風土記」リーフレット	A 3判二つ折り・4頁	30,000
	博物館だより第119～122号	A 3判二つ折り	各4,000
	常設展示ガイドンスシート3種	B 5判	各3,000
	第89回企画展「群馬の肖像Ⅲ」リーフレット	A 4判8頁観音折り	10,000
	第90回企画展「洛中洛外図屏風の世界」リーフレット	A 3判二つ折り	20,000
	施設案内パンフレット	A 4判三つ折り	5,000
	平成23年度版群馬県立歴史博物館カレンダー	変形A 3判巻き三つ折り	15,000
ちらし	第89回企画展「群馬の肖像Ⅲ」ちらし	A 4	20,000
	第90回企画展「洛中洛外図屏風の世界」ちらし	A 4	20,000
	平成23年度学校向け利用案内ちらし	A 4	4,000
	第91回企画展「親鸞と妙安寺」ちらし	A 4	24,000
	火おこし解説ちらし	A 4二つ折り	10,000
	火おこし体験証	B 6	10,000
	第90回企画展「洛中洛外図屏風の世界」ちらし(増刷)	A 4	5,000
ポスター	第89回企画展「群馬の肖像Ⅲ」ポスター	B 2	1,600
	第90回企画展「洛中洛外図屏風の世界」ポスター	B 2	1,600
	第91回企画展「親鸞と妙安寺」ポスター	B 2	1,500

招待券等	第89回企画展「群馬の肖像Ⅲ」招待券	70×190	6,000
	第90回企画展「洛中洛外図屏風の世界」招待券	70×190	6,000
	第91回企画展「親鸞と妙安寺」招待券	70×190	4,500
	第90回企画展「洛中洛外図屏風の世界」観覧券(一般用)	70×190	20,000
	第90回企画展「洛中洛外図屏風の世界」観覧券(高・大生用)	70×190	1,000

(8) 展示解説

解説実施回

	常設解説		企画解説		ガイダンス		質問解説	歴史探検						七不思議	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数		件数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	人数
4月	0	0	0	0	5	500	26	0	0	6	230	0	0	0	0
5月	4	30	0	0	41	2,951	174	1	36	55	1,787	0	0	0	0
6月	5	85	0	0	45	3,560	158	0	0	60	2,197	0	0	0	89
7月	0	0	0	0	33	2,448	133	1	42	39	1,346	0	0	0	99
8月	6	68	0	0	13	403	161	0	0	5	153	0	0	317	0
9月	2	66	0	0	10	658	84	0	0	13	476	0	0	0	0
10月	3	30	0	0	35	2,564	142	0	0	3	116	0	0	0	1336
11月	4	63	0	0	19	953	121	0	0	7	233	2	34	16	356
12月	3	10	0	0	4	316	26	0	0	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	8	225	34	0	0	0	0	0	0	0	107
2月	11	19	0	0	7	153	51	0	0	0	0	0	0	0	79
3月	1	1	0	0	8	338	44	0	0	0	0	0	0	0	82
合計	39	372	0	0	228	15,069	1,154	2	78	188	6,538	2	34	789	1,692

* 常設解説は、常設展示について行う解説。

* 企画解説は、企画展示について行う解説。

* ガイダンスは、博物館案内。見所紹介。

* 質問解説は、各展示室に配置された解説員が観覧者の質問に答えたり、説明したりするもの。

* 歴史探検は、小学校6年生に対して行う歴史の調べ学習。

* 七不思議は、夏休み中、子ども向けに行われるお話会。

(9) 博物館実習生の受入

群馬県内に所在する大学及び本県出身の学生が在籍する大学からの要請に基づき、博物館実習生を受け入れた。

ア 趣旨

博物館法に規定する学芸員取得の要件である博物館実習を、本館が定める実施要項に従って実施し、後継者の育成に寄与する。

イ 期日

・平成22年8月24日(火)～9月3日(金)〔8月28(土)・29(日)・30(月)日を除く8日間〕

ウ 実習生 15大学・23名

内 訳 学習院大学1名、金沢大学1名、京都女子大学1名、群馬県立女子大学5名、群馬大学2名、静岡大学1名、大正大学1名、大東文化大学2名、高崎経済大学2名、中央大学1名、帝京科学大学1名、新潟大学1名、二松学舎大学1名、日本大学2名、明治大学1名

エ 内容

講 義 館長講話（これからの博物館）、群馬県立歴史博物館（の抱える問題）の概要、総務係の業務、教育普及係の業務、学芸係の業務、群馬の森の概要、教育普及事業（広報

- 活動) についてなど
- 実 習 研究室業務実習 (考古・歴史・美術工芸・民俗)、企画展「粉もの上州風土記」撤収
作業実習、教育普及業務実習、「私の企画展」案作成作業・発表など
- その他 オリエンテーション、自己紹介、館内施設見学、群馬の森内施設見学、近代美術館見
学、懇談会など

3 調査・研究

(1) 資料調査

ア 趣旨

郷土群馬の歴史や文化を考える上で、有益な各種資料の調査を「平成22年度群馬県立歴史博物館資料調査員の設置並びに資料調査実施要項」に基づいて実施した。

(ア) 資料調査の目的

博物館の調査研究及び展示等に必要な資料の発見や調査を行い、博物館の資料とする。

(イ) 資料調査員

資料調査員は、研究者及び有識者の中から委嘱する。

資料調査員は、考古・歴史・美術工芸・民俗の各部門について適任者を選定する。

委嘱の期間は、平成22年6月1日から平成23年3月31日までとする。

イ 調査内容

No.	部門	調査テーマ	調査内容	調査員	担当職員
1	考古	館蔵考古資料の基礎整理	1、考古学研究室、同収蔵庫の環境整備（記録整理・場所の整理整頓等） 2、未整理資料のうち、展示・貸出・観覧等利用頻度の高いものを優先整理 岩澤正作資料・菌田芳雄関係資料・正満英利資料等 3、整理の混乱を防ぐために、収蔵棚と資料の「同一符号」の解消 4、コンピューター入力に備えて、資料名称などの用語の整理	外山和夫	森田真一
2	考古	山王金冠塚古墳金銅製出字形冠の復元及び館蔵考古資料（古墳時代）の整理	1、朝日新聞文化財団助成事業の山王金冠塚古墳出字形金銅製冠の復元の第2年次目で、昨年度の調査に引き続き、調査・復元を行う。東京国立博物館所蔵の原品・復原品の詳細調査及び復元を行う。実際の復元は工芸文化研究所の所員が行うが、考古学的な観察や指導助言を行うものである。 2、館蔵考古資料のうち、古墳時代関係の資料の整理・調査を行う。石製模造品及び馬具を中心に整理・調査を行う。	杉山秀宏	神宮善彦
3	歴史	県内中世考古遺物の調査	平成23年に予定している企画展「北関東の戦国時代」のコーナーの中に近年研究の進展が著しい、中世考古学の成果を展示したいと考えている。そのため、報告書のめくり調査を行うことで、市町村所蔵の資料を中心に展示候補リストの作成を行う。	清水 豊	森田真一

4	歴史	亀升屋（たねや） 関係資料の整理	寄贈申し込みのあった亀升屋（高崎市の種 苗屋）の資料を整理する。	須藤佐和 子	手島 仁
5	歴史	郷土史家萩原進 関係資料の整理	平成 21 年度から整理を開始し、本年度は その 2 年目に当たる。昨年度の進捗状況は 3 月の資料調査員会議で報告済み。	小駕雅美	手島 仁
6	美術 工芸	美術工芸部門寄 託資料の調査	1、桐生市島榮一氏所蔵（当館寄託）の島 霞谷・隆夫妻関係資料（県指定重要文化財） のカード作成を行う。 2、柿沼山岳絵画（富岡コレクション）52 点のカード作成を行う。	山田 烈	築瀬大輔
7	民俗	映画ポスター資 料の基礎調査・ 整理	前橋市の元映画看板画家大林春雄氏から寄 贈された映画ポスターコレクション（洋画 ポスター 1,412 件 2,204 点 邦画ポスター 2,649 件 3,615 点 合計 4,061 件 5,819 点） は、戦前から戦後、近年にかけての洋画・ 邦画ポスターの集成であり、それらからは 当時の風俗や映画・映像文化を知ることが できる。広告及び娯楽関連の博物館資料と して、基礎データの構築と特別展開催に向 け、継続的な調査・整理を行うものである。 なお、前橋市北村勝英氏制作の映画看板作 品約 100 枚についての資料調査も併行して 実施する。	島田志野	神宮善彦

ウ 資料調査員会議

（ア）第1回資料調査員会議

日時 平成22年6月11日（金） 午前10時30分～12時

会場 本館会議室

議題 委嘱状交付、調査実施方法、調査計画の検討、その他

（イ）第2回資料調査員会議

日時 平成23年3月8日（火） 午後1時30分～3時

会場 本館会議室

議題 資料調査成果についての報告及び質疑応答、その他

(2) 調査研究

博物館活動及び館職員の資質向上に資するために今年度の調査研究計画を決定し、実施したものである。

平成 22 年度 調査研究テーマ一覧

No.	氏名	テーマ	部門	成果発表方法
1	森田真一	室町期京都上杉氏の研究	歴史	調査研究
2	手島 仁	企画展「群馬の肖像Ⅲー政治王国ぐんまと上州人宰相ー」にともなう調査研究	歴史	企画展、紀要
3	築瀬大輔	妙安寺及び浄土真宗資料の調査	美術工芸	企画展、展示図録
4	武藤直美	鋸の研究	民俗	企画展、特別展 紀要
5	武藤直美	天気に関する民俗の調査	民俗	企画展、紀要
6	神宮善彦	群馬県内における河童伝承の研究	民俗	調査研究、紀要

(3) 各調査研究部門

ア 考古部門

研究室の構成は、神宮主幹・森田主任・中東臨時職員の3名である。

資料調査では、昨年度に引き続いて、山王金冠塚古墳出土の金銅製冠の製作復元を行った。杉山から神宮が業務を引き継ぎ、成果品の納入を行った。

イ 歴史部門

研究室の構成は、手島専門員、森田主任、中山主任の3名である。博物館講座へは森田主任と中山主任が出講した。第 89 回企画展「群馬の肖像Ⅲー政治王国ぐんまと上州人宰相ー」は手島専門員、第 90 回企画展「洛中洛外屏風に描かれた世界」は中山主任が、それぞれ主担当として開催した。又、県庁昭和庁舎に「県政の歩み展示室」を手島専門員が担当し開設した。

ウ 民俗部門

民俗部門は神宮主幹、武藤主任の2名の構成により、調査研究活動が実施された。

資料調査では神宮主幹により映画ポスター大林コレクションについての資料調査・整理も引き続き行われた。

調査研究では神宮主幹により「群馬県内における河童伝承の研究」が、武藤主任により「鋸の研究」及び「天気に関する民俗の調査」が実施された。

博物館講座では、神宮主幹が「タコ・イカ・ハター所変われば風変わるー」を、武藤主任が「映像に見る民俗学ー千と千尋の神隠しー」をテーマとして報告した。

エ 美術工芸部門

美術工芸部門は築瀬大輔主幹が調査研究、資料収集・管理、展示・講演業務を担当した。

調査研究として、平成23年度第91回企画展「親鸞と妙安寺ー知られざる上州の真宗門徒」のための基礎調査「妙案寺資料の調査」を実施した。資料調査では「美術工芸部門寄託資料の調査」を

実施した。展示業務では、季節展示「横田忠一郎氏寄贈の名刀」（7月31日～10月3日）、「発見！上杉景勝書状」（10月5日～11月28日）、「浮世絵で見る上州の山と川」（1月4日～4月10日）を実施した。

(4) 紀要

以下の内容で、『群馬県立歴史博物館紀要第32号』を刊行した。

報告書『享保高崎絵図』の注釈①	中山剛志
「竹腰徳蔵と公職追放」	手島仁
「群馬県における河童伝承について」	神宮善彦
「オキリコミと水団」	横田雅博
「中世仏教の地域的展開と利根川」	築瀬大輔
「小野景頼について」	森田真一

4 資料の収集・整理

(1) 資料整理

ア 考古部門

資料調査員の外山氏に今年度も来館いただき、未整理資料の岩澤コレクションの整理を行った。公共機関への借用資料の返却を6件、個人への返却を2件行った。また、長年借用していた上ノ久保遺跡出土遺物については、ご寄贈いただいた。

常設展示室第一室では、弥生土器の展示替を行った。常設展示室第二室では、仏教の展示において、新たに経像や小金銅仏の展示替を行った。

イ 歴史部門

本年度は、①郷土史家・萩原進資料、②亀升屋（たねや）資料の整理については、資料調査委員を委嘱したり、人材雇用職員を使い、精力的に整理を進めた。萩原進資料については整理を完了できた。亀升屋は次年度の完成を目指す。このほか、歴史教育者峯岸米造（東京高等師範学校教授）資料・上原忠三郎（日露戦争戦没軍人）資料や、第89回企画展に関連し、次のような政治家の資料が寄贈された。茜ヶ久保重光（衆参両院議員）資料、金子與重郎（衆議院議員）資料、福田赳夫大書「高志」など

ウ 民俗部門

寄贈資料では、「衣食住」関連資料として下駄等の履き物関係資料の受け入れを行った。また「年中行事」関連資料として享保雛を受け入れ、当館の雛人形コレクションとして充実をはかることができた。

エ 美術工芸部門

高崎市個人から刀「藤枝太郎英義作之」、刀「上野住継政」、管打ち式銃砲（無銘）の寄託を受けた。

(2) 保存管理

資料整理及び管理は各研修室・収蔵庫・展示室ごとに行われるが、共通事項として保存環境の整備・資料の修復があり、以下の事業を行った。

ア 保存環境の整備

- ・収蔵庫・展示室の温湿度調整・記録（機械自動管理）
- ・虫菌害防止対策として、収蔵庫・展示環境の測定（飛来虫などを館職員で捕獲し記録）や清掃、整理整頓等の日常管理
- ・資料燻蒸（年3回）

イ 資料の修復及び保存修理

金井雨洲筆「紙本淡彩藤橋籠渡図」（嘉永元年）の修理（第3期）を実施し、同事業が完了した。刀剣資料80振りと鉄砲資料80挺の手入れを各1回実施した。

(3) 収集資料

本年度の収集資料は、寄贈資料 375 点、購入資料 1 点、移管資料 0 点、採集資料 0 点で、合計 376 点。総計 93,375 点となる。

ア 平成22年度所蔵資料集計

部 門	自 然 考 古		歴 史		美術工芸		民 俗		教育普及		合 計			
	件	点	件	点	件	点	件	点	件	点	件	点		
寄贈資料	0	0	1	106	10	182	0	0	8	87	0	0	19	375
購入資料	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1
移管資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
採集資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22年度	0	0	1	106	11	183	0	0	8	87	0	0	20	376
総 計	129		32,087		38,539		2,495		18,995		1,130		93,375	

イ 寄贈資料 19件 375点

No.	部門	資料名称	点数
1	1 歴史	絵葉書「榛名山・伊香保」	1組6枚
	2 〃	絵葉書「伊香保」	1組4枚
	3 〃	絵葉書「国立公園尾瀬の仙境」	1組8枚
2	1 歴史	森山西三・寿々関係資料	127点
3	1 歴史	木銃	1点
	2 〃	鉄兜	1点
4	1 民俗	享保雛	1組2点
	2 〃	享保雛五人囃子	1組5点
	3 〃	雛人形	4点
	4 〃	雛道具	72点
5	1 民俗	下駄	1組
	2 〃	高下駄	1組
	3 〃	フェルト草履	1組
	4 〃	足袋	1組
6	1 歴史	峯岸米造資料	9件
7	1 考古	中戸英昭氏蒐集考古資料	106点
8	1 歴史	茜ヶ久保重光資料	23件
9	1 歴史	金子與重郎資料	2点
10	1 歴史	福田赳夫書「高志」	1点

ウ 購入資料 1件 1点

No.	部門	資料名称	点数
1	1 歴史	上杉景勝書状	1幅

エ 移管資料 0件

オ 採集資料 0件

カ 寄託資料 9件 1108点

No.	部門	資料名称	点数
1	1 民俗	郷土風コレクション	406点
2	1 歴史	下川文書	6点
3	1 歴史	稲妻の鎧	1式
4	1 美工	刀「藤枝太郎英義作之」	1口
	2 //	刀「上野住継政」	1口
	3 //	管打ち式銃砲 無銘	1挺
5	1 考古	上野千網谷戸遺跡出土品（一部）	649点
	2 //	桐板製座板	42枚
6	1 美工	絹本著色「白崖宝生禅師像」	1幅

5 利用状況

(1) 利用者数

ア 月別利用者数

() 内は開館日数

月 (日 数)	4月 (2)	5月 (26)	6月 (26)	7月 (27)	8月 (26)	9月 (20)	10月 (26)	11月 (24)	12月 (9)	1月 (24)	2月 (24)	3月 (21)	計 (255)	
観覧者	一 般	567	3,854	3,232	2,875	4,197	972	2,990	2,596	382	887	894	3,120	26,566
	高・大学生	15	389	145	127	329	59	35	99	22	80	39	118	1,457
	小・中学生	635	3,636	3,500	2,972	2,018	840	2,763	1,157	402	436	202	324	18,885
	幼 年 者	39	372	134	219	439	107	308	117	31	291	190	326	2,573
	身 障 者	21	156	216	78	107	61	114	144	14	46	61	151	1,169
	小 計	1,277	8,407	7,227	6,271	7,090	2,039	6,210	4,113	851	1,740	1,386	4,039	50,650
行事参加者	3,272	5,167	1,589	3,386	5,928	1,320	2,425	2,320	1,699	1,703	1,659	1,394	31,862	
計	4,549	13,574	8,816	9,657	13,018	3,359	8,635	6,433	2,550	3,443	3,045	5,433	82,512	
累 計	4,549	18,123	26,939	36,596	49,614	52,973	61,608	68,041	70,591	74,034	77,079	82,512		

イ 学校団体等行事参加者数

(幼・小・中学生観覧者数に含まれ、複数のプログラムに参加の学校もあり)

月 (日 数)	4月 (2)	5月 (26)	6月 (26)	7月 (27)	8月 (26)	9月 (20)	10月 (26)	11月 (24)	12月 (9)	1月 (24)	2月 (24)	3月 (21)	計 (255)
ワークショップ	火おこし	269	2,038	2,664	1,807	158	543	150	191				7,820
	石臼ひき						112	1,337	418			58	1,925
	縄文編み										36		36
	その他									67	127	190	384
歴史探検	230	1,823	2,197	1,346	153	476	116	267					6,608
昔のくらし解説							1,336	356					1,692
計	499	3,861	4,861	3,153	311	1,131	2,939	1,232	0	67	163	248	18,465
累 計	499	4,360	9,221	12,374	12,685	13,816	16,755	17,987	17,987	18,054	18,217	18,465	

ウ 行事参加者数(個人・団体)

月 (日 数)	4月 (2)	5月 (26)	6月 (26)	7月 (27)	8月 (26)	9月 (20)	10月 (26)	11月 (24)	12月 (9)	1月 (24)	2月 (24)	3月 (21)	計 (255)
行事参加者	3,272	5,167	1,589	3,386	5,928	1,320	2,425	2,320	1,699	1,703	1,659	1,394	31,862
学校団体行事参加者	256	1,903	2,408	1,605	137	582	1,404	572	0	59	141	214	9,281
計	3,528	7,070	3,997	4,991	6,065	1,902	3,829	2,892	1,699	1,762	1,800	1,608	41,143
累 計	3,528	10,598	14,595	19,586	25,651	27,553	31,382	34,274	35,973	37,735	39,535	41,143	

エ 団体利用者数

月 (日数)	4月 (2)	5月 (26)	6月 (26)	7月 (27)	8月 (26)	9月 (20)	10月 (26)	11月 (24)	12月 (9)	1月 (24)	2月 (24)	3月 (21)	計 (255)	
一般	団体数		3	5	2	3	2	2	10				1	28
	人数		96	208	66	75	63	72	271				2	853
高・ 大生	団体数		2	4	2	1			2	1	1			13
	人数		230	111	25	4			72	6	26			474
中学 生	団体数		1	2	1	3	3		4			2		16
	人数		110	17	15	20	16		56			12		246
小学 生	団体数	5	37	40	28	2	7	30	15	2	4	1	1	172
	人数	475	2,534	3,086	2,124	137	575	2,219	832	276	106	34	12	12,410
幼 年	団体数		2	1		1		5	1		3	2	6	21
	人数		95	36		20		194	24		86	98	248	801
身 障	団体数													0
	人数													0
社教 等	団体数		2	5	8	13	1	2	3		1	1	3	39
	人数		27	170	97	235	19	44	118		15	16	133	874
計	団体数	5	47	57	41	23	13	39	35	3	9	6	11	289
	人数	475	3,092	3,628	2,327	491	673	2,529	1,373	282	233	160	395	15,658
招 待 者	47	283	259	350	107	28	114	731	6	60	29	469	2,483	

オ 館外開催学校団体等行事参加者数

月 (日数)	4月 (2)	5月 (26)	6月 (26)	7月 (27)	8月 (26)	9月 (20)	10月 (26)	11月 (24)	12月 (9)	1月 (24)	2月 (24)	3月 (21)	計 (255)
歴史デリバリー			303	141			44	129	157	28	61	0	863
歴史デリバリー (お出かけ体験)									352	337	470	0	1,159
計	0	0	303	141	0	0	44	129	509	365	531	0	2,022

カ 観覧者数

		有料観覧者	無料観覧者	合 計
第88回企画展 粉もの上州風土記	4/29～8/29 107日	11,956	18,207	30,163
第89回企画展 群馬の肖像Ⅲ	10/2～11/28 50日	3,029	7,294	10,323
第90回企画展 国宝・重要文化財 洛中洛外図屏風展	3/5～3/31 21日	2,402	1,520	3,922
常設展	77日	2,853	3,389	6,242

(2) 資料の特別観覧

下記の資料について特別観覧の申請があり承認した。昨年度より件数は減少したが、点数は増加した。

※表中の数字は点数

No.	資料名称	考古	歴史	美工	民俗	計
1	水戸天狗党絵巻〈複製〉写真		1			1
2	山口家文書		1			1
3	新居喜左衛門日記（役用留）		10			10
4	旧群馬県工芸所所蔵資料		37			37
5	引札				47	47
6	山口家文書		7			7
7	塚廻り3号墳出土埴輪 人1(3057)	1				1
8	御下向之図		1			1
9	本郷大塚古墳出土内行花文鏡	1				1
10	引札				88	88
11	浅間焼吾妻川利根川泥押絵図		1			1
12	繭玉の型				4	4
13	山口家文書		1			1
14	上毛カルタポスター				1	1
15	富岡市後筒北山古墳（G122）	98				98
16	高山社・蚕業学校関連資料		100			100
17	桑採り雛				1	1
18	剣崎天神山古墳出土 石製模造品 他	106				106
19	ブルーノ・タウトの工芸品とスケッチ			16		16
20	東照宮金幣 他		8			8
21	岩澤正作コレクション・蘭田芳雄コレクション	1				1
22	市之関前田遺跡 細石刃核	3				3
23	安中総合学園から寄贈された蚕糸学校時代の用具とパネル		5			5
24	神野文書		50			50
25	岩澤正作コレクション・蘭田芳雄コレクション	1				1
26	綿貫観音山古墳出土 馬具・大刀	10				10
27	天部立像・天王立像	2				2
28	鈴木真年氏旧蔵・赤堀文書他		11			11
28	長楽寺文書 他		17			17
	計	223	250	16	141	630

(3) 資料の貸し出し許可

下記の資料について借用の申請があり承認した。昨年度より件数は増加したが、点数は減少した。

※表中の数字は点数

No.	資料名称	考古		歴史		美工		民俗		計	
		実物	写真	実物	写真	実物	写真	実物	写真	実物	写真
1	小室翠雲「岳陽大観図」			1						1	
2	竪穴式住居カマド〈レプリカ〉		1								1
3	小林家文書「村上義清書状」 (天文17年2月22日) 他			2						2	
4	埴輪「正座し両手を顔の前にあげる女子」 他		2								2
5	水戸天狗党絵巻〈複製〉				4						4
6	観音山古墳出土 鞍金具(後輪) 他	9	7							9	7
7	古墳時代竈模型 他	4								4	
8	銅鍍金経筒	1								1	
9	鶏卵紙写真 洋装の男性像			1							1
10	塚廻り4号墳出土 埴輪 「跪く男」 他		2								2
11	綿貫観音山古墳出土「後円部石室入口北側の埴輪群」 他		2								2
12	槍(個人蔵) 他		4		8						12
13	歌川国芳画「河童図」 他							2	1	2	1
14	引札「横綱の土俵入り」 他							88		88	
15	塚廻り3号墳出土 埴輪 「杯を捧げ持ち椅子に坐る女子」 他		1								1
16	観音山古墳出土 銅水瓶 他		4								4
17	村上義清書状(個人蔵) 他				1						1
18	塚廻り4号墳出土 埴輪 「大刀を持つ巫女」 他	1	2							1	2
19	浅間山焼出上州火石満水絵図 (個人蔵) 他				3						3
20	浅間焼吾妻川利根川泥押絵図				1						1
21	浮世絵 木曾街道六十六次 坂本				1						1
22	観音山古墳出土 埴輪 「挂甲をつけた武人」 他		2								2
23	観音山古墳出土 銅水瓶	1	1							1	1
24	上野国伊香保温泉繁栄之図						1				1
25	高山社関係資料「顕微鏡」 他			24						24	
26	高崎市吉井町城古墳出土 立鼓柄頭共鉄造大刀		1								1
27	上州富岡製糸場						1				1
28	前橋市山王麿寺緑釉陶器碗等一括		1								1
29	上野国実録交替帳 〈レプリカ〉			1	1					1	1

30	長楽寺文書 小泉郷田在家注文					3				3	
31	岩宿人の狩猟生活〈ジオラマ〉	1								1	
32	浅間焼吾妻川利根川泥押絵図				1					1	
33	七日市藩前田家大坂城入城図				5					5	
34	赤堀政綱軍忠状			1						1	
35	岩宿人の狩猟生活〈ジオラマ〉	1								1	
36	綿貫観音山古墳出土 円筒埴輪 他	24								24	
37	綿貫観音山古墳出土 埴輪 「あぐらを組み合掌する男子」	1								1	
38	東照宮金幣 他			8						8	
39	赤堀政綱軍忠状				1					1	
40	長楽寺 木造月船琛海坐像 他					3				3	
41	由良文書 年末詳正月十二日付横瀬信濃守 宛足利政氏書状				1					1	
42	聖徳太子絵像						1			1	
43	綿貫観音山古墳出土 獣帯鏡 他	10								10	
44	綿貫観音山古墳出土 異形冑 他	2								2	
45	かまど〈レプリカ〉 他						2			2	
46	岩宿人の狩猟生活〈ジオラマ〉	1								1	
47	享保雛							1		1	
48	絹本著色親鸞聖人旅姿像 他						2			2	
49	島霞谷 コウモリ傘を持つ島隆						1			1	
50	綿貫観音山古墳出土 金銅製馬具 他	4								4	
51	蓄音機 他							12		12	
52	高塚古墳出土 埴輪 「挂甲に身を固める男子」(群馬大学所蔵)	1								1	
53	聖徳太子絵像						1			1	
54	藤原京・平城京出土木簡〈レプリカ〉 他	7								7	
55	新形三十六怪撰「大物之浦ニ靈平知盛海上 に出現之図」								1	1	
56	岩澤正作関係資料 他	49								49	
57	浅間焼吾妻川利根川泥押絵図				1					1	
58	藪田芳雄関係資料	1								1	
59	綿貫観音山古墳 銅製水瓶 他	8								8	
60	引札「兔の餅つきと和装婦人」								1	1	
61	塚廻り3号墳 埴輪「女子椅像埴輪」	1								1	
62	老農夜話(個人蔵)				1					1	
63	綿貫観音山古墳 後円部石室入口北側の埴 輪群	1								1	
64	二十五菩薩来迎図(宗本寺蔵)						1			1	
65	綿貫観音山古墳出土 獣帯鏡 他	2								2	
66	綿貫観音山古墳出土 銅製水瓶	1								1	
67	道満遺跡(羽附遺跡第4地点)出土遺物 他	41								41	
68	山王廃寺出土 緑釉陶器水注	1								1	
		114	89	37	30	4	10	105	3	260	132

	計	203	67	14	108	392
--	---	-----	----	----	-----	-----

(4) 資料の掲載許可

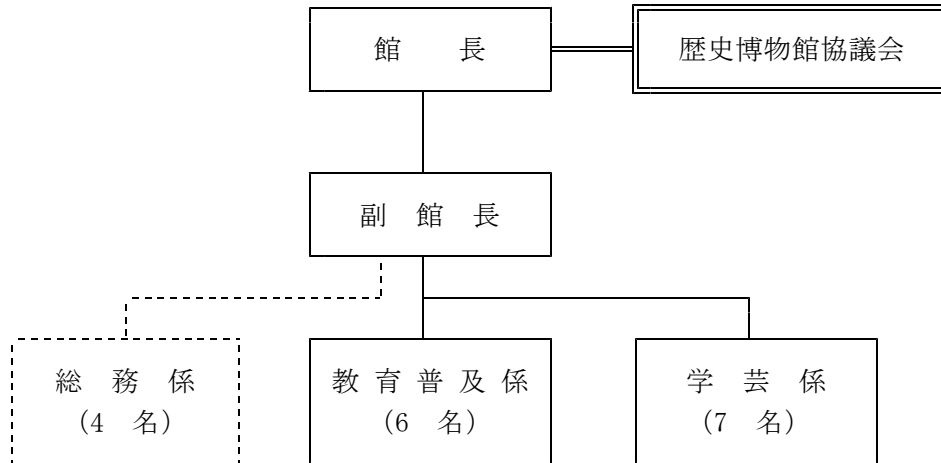
下記の資料について掲載許可の申請があり承認した。昨年度より件数は減少したが、点数は増加した。

※表中の数字は点数

No.	資料名称	考古		歴史		美工		民俗		計	
		写真	他	写真	他	写真	他	写真	他	写真	他
1	浅間焼岳吾妻川利根川泥押絵図			1						1	
2	富岡日記			2						2	
3	岩宿人の狩猟生活〈ジオラマ〉	1								1	
4	安中市天神原遺跡出土 土偶	1								1	
5	上州富岡製糸場之図			1						1	
6	猫絵 新田義貞裔源俊純							1		1	
7	手回し洗濯器							1		1	
8	浅間焼岳吾妻川利根川泥押絵図 他			2						2	
9	引札「横綱の土俵入り」 他							88		88	
10	碓氷社商標「三人娘」・「鷲」			2						2	
11	楫取素彦肖像画			1						1	
12	高崎市南部倉賀野地区の大型古墳	3								3	
13	版画 上州富岡製糸場図 他					2				2	
14	渋川の犁							1		1	
15	浅間焼岳吾妻川利根川泥押絵図			1						1	
16	上杉輝虎書状			1						1	
18	塚廻り3号墳出土 埴輪 「椅子に座り坏を捧げる巫女」	1								1	
19	神野文書 他			85						85	
20	楫取素彦肖像画					1				1	
21	綿貫観音山古墳出土 埴輪 「胡坐を組む男子」 他	8								8	
22	岩宿人の狩猟生活〈ジオラマ〉	1								1	
23	中右記部類断簡（表）				1						1
24	富岡製糸場内写真			3						3	
25	富岡製糸場商標（ラベル）			1						1	
26	普光庵月船琛海墓所出土古瀬戸灰釉四耳壺			1						1	
27	岩宿人の狩猟生活〈ジオラマ〉	1								1	
28	岩宿人の狩猟生活〈ジオラマ〉	1								1	
		17		101	1	3		91		212	1
	計	17		102		3		91		213	

Ⅱ 組織及び運営

1 運営組織(平成22年4月1日現在)



兼務職員5名 嘱託(解説員)7名 嘱託(教育普及員)2名 嘱託(資料整理員)1名
兼務嘱託(設備管理)3名

2 歳入・歳出決算概要

(1) 歴史博物館費

単位：千円

事業名	決算額	内 訳			左のうち特定財源	
		事項名	内 容	金額	金額	内 訳
歴史博物館運営	73,499	嘱託職員経費	館長他嘱託職員人件費	26,929	107	雇用保険料個人負担分
		館管理運営	施設設備保守、光熱水費 他事務経費	46,570	181	建物使用料他
博物展示	25,379	常設展示	展示製作、展示品保全	2,509	7,031	博物館入館料
		企画展示	企画展開催	22,870	15,000	宝くじ収入
教育普及活動	4,231	普及活動	博物館だより・博物館カ レンダー作成	1,538	814	図録販売収入
		学校教育連携推進	学校向け展示見学用資料 作成	648		
		体験学習	学校向け及び一般向け体 験学習実施	2,045		
調査研究	5,472	資料収集管理	資料収集、収蔵品管理	1,788	884	朝日新聞文化財団助成金
		調査研究活動	資料調査、研究紀要作成	2,226		
		情報システム整備	資料管理・情報公開シス テムの整備	1,458		
合計	108,581				24,017	

(2) その他(主要事業のみ)

単位：千円

事業名	決算額	内容
地域活性化・経済危機 対策臨時交付金	56,155	子どもにやさしい歴史博物館整備（近現代教室再現造形展示制作、常設展示室の展示替え他）
生活文化施設等特別 維持整備	8,197	空冷チラー圧縮機交換工事、正面入口屋根防水補修工事他
美術館等調査研究費	998	岩鼻監獄・近藤清関係文書の整理

群馬県立歴史博物館 年報
第32号（平成22年度版）
平成23年6月30日発行
発行 群馬県立歴史博物館

〒370-1293 高崎市綿貫町992番地1

TEL (027) 346-5522

FAX (027) 346-5534